第６講　　助動詞①

Chapter 1　基本助動詞①
Chapter 2　基本助動詞②
Chapter 3　助動詞の疑問文の会話表現
Chapter 4　will
Chapter 5　need / dare
Chapter 6　助動詞の代用表現①
Chapter 7　助動詞の代用表現②

Chapter 1　基本助動詞①

英文法の基本知識：助動詞

助動詞とは，動詞の前に置いて動詞に話し手の気持ちを加えてくれるもの。
助動詞＋Ｖ原形のかたちで使う。

▶ **must**　：～しなければならない / **～にちがいない**
・You **must** keep the room clean.　部屋をきれいにしておかねばならない。
・He **must** be tired.　彼は疲れている**にちがいない。**

▶ **should**：～すべきだ / **～はずだ**
・You **should** be more careful.　君はもっと注意深くなるべきだ。
・He **should** arrive here in two hours.　彼は二時間後にここに到着する**はずだ。**

▶ **can**　：～できる (してもよい) / **ありうる**
・You **can** smoke here.　ここでタバコを吸ってもいいよ。
・Anyone **can** make a mistake.　誰でもミスを犯すことは**ありうる。**

▶ **may**　：～してもよい / **～かもしれない**
・You **may** go abroad alone.　一人で海外に行ってもよい。
・He **may** have a cold.　彼は風邪を引いている**かもしれない。**

☆ 助動詞超整理法　ver.1

	must (約 100%)	**should** (約 80%)	**can** (約 60%)	**may** (約 50%)
義務・許可	～ねばならない	～すべきだ	～できる	～してもよい
推量 (可能性)	～にちがいない	～はずだ	ありうる	～かもしれない

■確認問題

＊選択肢から適当な表現を選びなさい。

1. 助動詞のうしろは

① 動詞の過去形　　② 動詞の原形

＊選択肢から空所に入る適当な表現を選びなさい。

	must (約 100%)	**should** (約 80%)	**can** (約 60%)	**may** (約 50%)
義務・許可	～ねばならない	～すべきだ	～できる	～してもよい
推量 (可能性)	2	～はずだ	ありうる	3

2. ① ～にちがいない　　② ～かもしれない

3. ① ～にちがいない　　② ～かもしれない

復習テスト　第６講　Chapter 1

＊下線部について，英文内での意味としてもっとも適切な語(句)をそれぞれ下の①～④から一つ選びなさい。

1. My brother didn't sleep well last night. He must be sleepy now.

① ～かもしれない　② ～にちがいない
③ ～すべきだ　④ ～しなければならない

2. At first, I thought her story was a lie, but it may be true.

① ～にちがいない　② ～できる
③ ～かもしれない　④ ～してもよい

3. Jack should arrive at the station by now. He left home so early today.

① ～はずだ　② ～すべきだ
③ ～にちがいない　④ ～してもよい

NOTE

ベーシックレベル英語　第６講　解答

Chapter 1　確認問題

1. ② **動詞の原形**
2. ① **～にちがいない**
3. ② **～かもしれない**

Chapter 2　確認問題

1. 彼女は顔色が悪く見える。風邪を引いている**かもしれない**。
2. 彼はとても若く見える。30 歳を超えている**はずがない**。
3. 彼女は顔色が悪く見える。風邪を引いている**にちがいない**。

Chapter 3　確認問題

1. (**Can I**) help you?
2. (**Shall I**) open the window?
3. (**Could I**) have some water?

Chapter 4　確認問題

1. 強く押しているのだが，**そのドアはどうしても開かない**。
2. 私は，この公園で**よく野球をしたものだった**。
3. 母親は，常に自分の子どもを**見せびらかすものだ**。

Chapter 5　確認問題

1. You (**need not**) worry about it.
   君はそのことについて心配する必要はない。
2. I (**didn't need to**) give a speech.
   私はスピーチをする必要はなかった。

Chapter 6　確認問題

1. ② I couldn't go out last night because I (**had to**) finish my homework.
   宿題を終わらせなければならなかったので，私はゆうべ出かけられなかった。
2. ① You are too kind! You (**didn't have to buy**) me a present.
   あなたはなんて親切なんでしょう！私にプレゼントを買う必要なんてなかったのに。
3. ① She said that I (**ought**) to give up the plan.
   彼女は，私がその計画をあきらめるべきだと言った。

Chapter 7　確認問題

1. ② I will (**be able to**) swim across the river.
   私はその川を泳いで渡ることができるだろう。
2. ① There (**used to be**) a coffee shop at this corner.
   その角に，かつてはコーヒーショップがあった。

復習テスト（解答）　第６講　Chapter 1

1. ②

My brother didn't sleep well last night. He must be sleepy now.
兄は昨夜，よく眠れなかった。彼は今，眠い**にちがいない**。

解説：
助動詞 must には「～しなければならない」という義務を表す用法と
「～にちがいない」という推量を表す用法があるが，
ここでは第 1 文の内容から，推量の意味だとわかる。

2. ③

At first, I thought her story was a lie, but it may be true.
最初，彼女の話はうそだと思ったが，それは本当**かもしれない**。

解説：
助動詞 may には「～してもよい」という許可を表す用法と
「～かもしれない」という推量を表す用法があるが，
ここでは逆接を表す but までの内容から，推量の意味だとわかる。

3. ①

Jack should arrive at the station by now. He left home so early today.
ジャックは今ごろ駅に着いている**はずだ**。彼は今日，かなり早く家を出た。

解説：
助動詞 should には「～すべきだ」という義務を表す用法と
「～はずだ」という推量を表す用法があるが，ここでは第 2 文の内容から，推量の意味だとわかる。